令和6年4月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和6年4月2日（火）10時
- 2 場 所 本館4階 第1委員会室
- 3 出席者 教育長 蔵元洋一
教育委員 河本直子、衛藤修身、八木秀和
- 4 欠席者 太田かおり
- 5 事務局 教育部長 清水秀一
教育総務課長 山口研治
学校教育課長 船元幸徳
指導室長 靄 浩二
生涯学習課長 深川英明
学校教育課課長補佐 掛橋賢議
生涯学習課課長補佐 大畑祐一郎
教育総務課教育総務係長 秦 薫
- 6 傍聴人 4人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

令和6年4月2日(火)10時00分

1 会議録の承認

令和6年1月定例教育委員会の議事録の承認

令和6年2月定例教育委員会の議事録の承認

2 報告事項

(1)令和6年4月学校教育行事及び社会教育施設行事について

(2)なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱を廃止する要綱について

(3)なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

(4)なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

(5)令和6年度学校教育重点目標について

(6)中間南中学校のSDGsの取組について

(7)なかま夢応援奨学基金について

3 協議事項

(1)令和6年5月定例教育委員会の日程について

4 議決事項

(1)第16号議案

中間市教育委員会点検評価委員会委員の委嘱について

[開会時刻：10時00分]

蔵元教育長 定刻となりましたので、令和6年4月定例教育委員会を開催いたします。
それでは、会議録の承認でございます。
令和6年1月定例教育委員会の議事録の承認と、令和6年2月定例教育委員会の議事録の承認についてよろしいでしょうか。

教育委員 <承認>

蔵元教育長 ありがとうございます。
それでは令和6年4月学校教育行事及び社会教育施設行事について、それぞれ説明をお願いします。

轟指導室長 本年度より、指導室長を拝命しました轟と申します。
どうぞよろしく願いいたします。
それでは、令和6年4月の学校行事についてご説明をさせていただきます。
共通行事についてです。
8日に小学校、中学校で始業式が行われます。
入学式は、中学校が10日、小学校が11日となっております。
給食の開始は、小中学校ともに12日を予定しております。なお、小学校の新1年生は16日から実施でございます。
18日は、小6と中3を対象とした全国学力学習状況調査が行われます。
各学校の行事についてでございます。
各小学校では、始業式から1週間程度、先生方が通学路の要所に立ち登校時の交通安全指導が行われます。
また、南小以外の5校では26日に授業参観を予定しております。
南小では26日に1年生を迎える会と歓迎遠足、また23日から家庭訪問が始まります。
各中学校では11日から15日にかけて対面式が行われます。
また16日から26日にかけて、1年生の自然体験学習が計画をされております。
中間中及び南中では27日に土曜授業として、授業参観が行われます。
以上で主な学校行事のご説明を終わります。

蔵元教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 底小と北小と西小は、4月に家庭訪問がないのでしょうか。もしないとすれば、4月は子どもたちからすると、先生も変わる、友達も変わる、教室も変わる、教科書も変わる、ということで新しいことばかりです。そういう意味では、いろいろな不安や心配事、あるいは悩み事等があると思います。家庭訪問があればその時期に保護者と一緒にいろいろ相談し合ったり、情報交換し合ったりということができると思います。そのような計画がされていない学校については、どのような形で子どもたちの不安や心配、あるいは悩みごとをサポートするのか、お尋ねします。

それから、北小の児童代表者が17日に組まれています。同じく、西小の23日に児童代表者と組まれています。代表者が必要なことはよくわかりますが、学校の体制や児童生徒の状況もまだ整っていない時にされるので緊急なのか、どのような話し合いが行われるのか教えてください。

それから、対面式と部活動紹介がセットで4中学校で予定されています。部活動の地域移行の問題もありますので、今回の部活動紹介というのは、今までのような部活動紹介なのか、それとも地域移行を前提として考えた部活動紹介なのか教えてください。

鶴指導室長 家庭訪問についてです。衛藤教育委員ご指摘の通り、家庭訪問につきましては、教師と保護者の間に確かな協力関係を作る上で、また家庭における児童生徒の実態をとらえる個々の教育に対する保護者の願いを把握する良い機会であると捉えております。近年は、保護者の負担軽減であったり、あるいはじっくり保護者と懇談をする時間を確保するといった観点から、そのあり方というものは多様化している状況でございます。今年度につきまして、南小と4中学校では家庭訪問を4月に実施することとしております。北小と西小につきましては、5月に実施を予定しているとのことでございます。家庭訪問として実施予定のない、底小、東小、中間小では5月に保護者が学校に来校して個人懇談会という形で実施をする予定だと伺っております。なお、このような一斉の家庭訪問以外にも臨時に、また個別に実施する必要がある場合は、児童生徒の理解、あるいは保護者の理解を図り指導に生かすという観点に立って、各学校では必要に応じて家庭訪問を実施している状況でございます。ただ、年度当初に様々な不安を抱える子どもたちへのサポートケアは、非常に大切になってくるものと思います。年度当初に新たな環境に不安を抱える児童生徒へのサポートケアといたしましては、まずはこの春休み期間中に学年間、あるいは小中学校間の児童生徒の引き継ぎを確実に行うことや、あるいは年度当初の職員会議で子どもたちへの日常の健康観察、あるいは学校での子どもたちの様相観察等を通じて、子どものサインを

見逃さないようにすること、そして必要に応じて保護者と連携を図ること等を確認していくということを職員間で共通理解を図るようにしております。不登校の問題や、いじめの問題など、学校現場では様々な課題を抱えておりますので、まずは子どもにとって安心安全な学校学級づくり、そして居場所づくりに努めてまいりたいと考えているところでございます。

次に児童代表者会についてです。4月に児童代表者会の実施を予定している中間小と西小につきましては、「児童会主体でよりよい学校や学級をつくっていきたい」という願いのもと、新しい児童会役員としての自覚あるいは役割といったものを明確に持たせていくために、早い段階において、実施をしているということです。内容につきましては、まずは今年度の年間の目標、年間の計画あるいは活動計画といったものについて話し合う予定にしているということです。

次に対面式における部活動の紹介についてです。基本的には、地域移行が進んでおりますが、まずは例年通りの対面式の中で部活動の紹介を行うこととしております。ただその中で、中間市でも進めております休日の地域移行等についての説明も加えていくと伺っております。

衛藤教育委員 今一番気になっていることは、先ほど言いましたように、新学期になりましたのでいろいろなものが、子どもにとって変わるという新しい状況が出てきます。変わったことに伴う不安や心配などがあると思いますので、何よりも子どもが楽しく学校に来て、そして勉強できるようになるためにも、日常的にきめ細かなサポートができる体制が必要だと思っております。その点を改めてよろしくお願ひします。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。河本教育委員。

河本教育委員 今の部活動の件についてです。南中では21日に部活動の保護者会がありますが、やはり新しく部活動が変わることによって、保護者が心配されているのでしょうか。それから、他の学校もそのような保護者への部活動紹介があるか教えてください。

掛橋学校教育課課長補佐 部活動保護者会につきましては、保護者の方が年間を通して多く集まるPTA総会の機会に合わせて、部活動保護者会を設定している中学があるということです。ないところにつきましては、安心安全メール等で同じ内容で周知していると伺っております。

河本教育委員 保護者が不安を持ってあるから開催するというわけではなく、説明をするということですね。わかりました。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。八木教育委員。

八木教育委員 私から2点、質問と意見をさせていただきたいと思います。
まず18日にある全国学力学習状況調査に関してです。結果がいつ頃出て、保護者にどのような形で伝えられるかというのを教えてください。
2点目は家庭訪問についてです。私の記憶によると、昨年も家庭訪問する学校と保護者に学校に来てもらうというパターンがあったと思います。昨年はまだコロナが5類に移る前のタイミングだったので、保護者が学校に来て、先生と話をすることもありました。そのときも申し上げさせてもらったのですが、家庭訪問の意義というのが、先生たちが子どもたちの自宅に行って、家庭環境や家の雰囲気等を掴むことが、すごく重要なことでもあるのかと思います。去年はコロナ禍で、そういった形態がまちまちなのかと思いましたが、今年も先ほどの話をお聞きすると、一部の学校では家庭訪問ではなく、保護者に来てもらうという形になっている。先ほど、何か問題があれば適宜、家庭訪問を実施するというので特に心配はしていませんが、ただ子どもたちの学習環境や家庭の環境を、やはり家庭訪問だと全クラスの子の状況を担任の先生が知れるというメリットがあると思います。中間市の中で足並みがそろっていないような感覚も受けるので、来年以降に向けて、どうするかというのを市として考えられても良いのかなと思い、意見として言わせていただきました。

鶴指導室長 1点目の全国学力学習状況調査の結果の公表についてでございます。
4月18日に実施をいたしまして、結果が各自治体、各学校に戻ってくるのが、国は7月を予定しております。それに基づきまして、中間市教育委員会でも分析等を進めまして、委員会としましてはホームページ等を使って、また各学校につきましては学校通信等を使って、保護者の方々に公表する予定にしているところでございます。
2点目の家庭訪問の必要性についてです。八木教育委員のご指摘の通り、やはり家庭の状況等を把握する上でも必要なものだと思っております。今後、校長先生方と今後のあり方についても検討してまいりたいと考えております。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。ないようですので、続きまして社会教育施設行事について説明をお願いします。

深川生涯学習 4月1日付けで、生涯学習課長を拝命しました深川と申します。
課長 どうぞよろしくお願いいたします。
それでは4月の社会教育施設行事について、主なものをご説明いたします。
中央公民館事業ですが、4月10日号の広報なかまに令和6年度春の講座の募集チラシを折り込む予定のため、4月の行事予定はございません。5月から各種の講座を実施予定でございます。
次に体育文化センターです。

11日木曜日9時から太陽の広場におきまして、第47回中間市ゲートボール大会が開催されます。市内在住者でゲートボール活動を行っている方を対象に参加費無料で行われることとなっております。

14日日曜日9時から体育文化センターにおきまして、第15回やっちゃれビーチボールバレー大会が開催され、中学生以上の方を対象に1チーム4名でチーム編成された男子の部、女子の部、男女混合の部の3部門で競技が行われます。また同日ジョイバルなかま庭球場では、第21回中間市ダブルステニス大会が開催されます。一般男子、一般女子、65歳以上男子、50歳以上女子の4部門において競技が行われます。

次に図書館です。

21日日曜日14時30分からこども読書の日「わくわくアニメ上映会」が行われます。上映される作品は「ふしぎ駄菓子や銭天童」でございます。子どもから大人までの方を対象に定員は20名となっております。

次にハーモニーホールです。

25日木曜日18時30分からエントランスホールにおきまして、ミュージックスクエアが入場無料で開催されます。エチュードシャンソンと題し、福岡県内のシャンソン教室の有志が集まった同好会の皆様が歌われるシャンソンのコンサートでございます。

27日土曜日14時から小ホールにおきまして、ハーモニーコンサート「二胡とピアノのコンサート」が開催されます。中国楽器「二胡」とピアノのコンサートとなっております。入場料は一般1,100円、会員が990円となっております。

以上が、社会教育施設の主な行事予定でございます。

蔵元教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 体育文化センターの様々な教室等についてです。スポーツ塾やダンス教室、いきいき健康教室などは、昨年に引き続き行われているものですが、今まで参加していた方は新規になるのか、あるいは継続という形で取り扱われるのか教えてください。また、参加している人から聞いて新たに参加したいという方もいるかと思えます。そのような新規募集については、どのように取り扱っているのか教えてください。

それからジュニア卓球についてです。今年度からの新しい事業だと思います。このような教室が開かれるということは、卓球ブームでもあり大変良いことだと思います。参加者の対象年齢と、どのような方が指導を行うのかと、参加者が負担する費用について教えてください。

また夜の時間帯に行われ、冬になると子どもたちの送迎が必要になると思えます。その場合の連絡及び配慮については、どのようにされているのか教えてください。

それからいろはヨガ教室についてです。これも今年度からの新しい事業だと思います。いろいろなスポーツ振興に関わる事業をされていますので、市民にとって非常にありがたいことだと思います。参加者の対象年齢と、どのような方が指導を行うのかと、参加者が負担する費用について教えてください。

深川生涯学習課長 1点目の質問についてです。総合型地域スポーツクラブという形で、中間元気スポーツクラブが、年会費を徴収して募集をしております。年度ごとの受け付けになりますので、現在は4月1日から申し込みを受け付けております。継続の方等の会員につきましては、例えば教室の申し込みが定員オーバーとなった場合、既存の会員さんを優先させていただいております。それから、ジュニア卓球につきましては、これもミズノからの引き続きの事業でありまして、スポーツ協会の自主事業となっております。対象は年中児から小学生、中学生です。毎週金曜日の18時から20時まで、月に4回、実施予定としております。講師につきましては、石田卓球クラブの先生方をお願いしております。会費は月額3,200円です。また送迎の関係につきましては、保護者の責任のもと、各自で送迎を行っていただいております。それから、いろはヨガ教室につきましてもミズノからの引き続きの事業でありまして、スポーツ協会の自主事業となっております。現在の募集の状況が、男性は0名、女性が12名という形で、年齢層につきましては40代から60代位までの方で、会費は月額2,500円となっております。講師につきましては、元宝塚の先生です。

- 衛藤教育委員 わかりました。卓球について、例えば中学校の卓球部に入っている子どもと、はじめて卓球をする子ではかなり差があると思います。中学校の卓球部に入っている子どもも、この教室に入ることができるのでしょうか。
- 深川生涯学習課長 中学校の卓球部に在籍している方につきましても、受け入れは可能です。
- 蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。河本教育委員。
- 河本教育委員 やっちゃれビーチボールバレー大会についてです。ビーチボールバレーは、海辺の砂で足を取られるという負荷を楽しむバレーボールだと思いましたが、どこでされるのか教えてください。
- 深川生涯学習課長 場所につきましては、体育文化センターの通常のバレーコートで行う形となっております。ボールがビーチボール用となります。
- 蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。八木教育委員。
- 八木教育委員 図書館事業についてです。17日のブックスタートと、25日のセカンドブックとありますが、事業の内容と対象者を教えてください。
- 深川生涯学習課長 対象者については把握しておりませんが、子どもさん向けの本の配布事業です。
- 蔵元教育長 ブックスタートというのは、早くから本に親しむということの意義であったり、そういった重要性から、ファーストブック、セカンドブック、サードブックまで、様々な読書の持つ意義、意味を小さいうちからということで、中間市は先進的に取り組んできた事業の一つでございます。
その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。
ないようですので、なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱を廃止する要綱について説明をお願いします。
- 深川生涯学習課長 報告事項(2)から(4)まで関連がございますので、まとめてご説明いたします。
はじめに、報告事項(2)なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を

改正する要綱を廃止する要綱についてでございます。先月の3月定例教育委員会におきまして、令和6年度の英語技能検定料等の改定がなされましたことから、なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱を改正し、報告事項として上程いたしました。この要綱は、受験級の1級及び準1級を補助対象としておりませんでした。先月の3月定例教育委員会後に、市民の方から準1級を受験後、令和5年度中に補助金の交付の申請を行いたい旨の連絡がございました。そのため、令和5年度中に1級及び準1級を補助対象とする要綱の改正が必要になりましたことから、まずは、3月定例教育委員会で報告事項として上程いたしました当該要綱を廃止するものでございます。要綱の施行日は令和6年3月11日でございます。

次に報告事項(3)なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱についてでございます。

この要綱の一部改正の内容は、先ほどご説明いたしましたとおり、受験級1級及び準1級を補助の対象とするため、別表の第4条関係内に1級及び準1級を追加し、当該要綱の一部を改正するものでございます。要綱の施行日は令和6年3月15日といたしております。

最後に報告事項(4)なかまっ子チャレンジ英検補助金交付要綱の一部を改正する要綱についてでございます。この要綱の一部改正の内容は、3月定例教育委員会におきまして、報告事項として上程いたしました内容になります。

公益財団法人日本英語検定協会実施の実用英語技能検定及び英検ジュニアの検定料の改定がなされましたことから、当該要綱の一部を改正するものでございます。要綱の施行日は令和6年4月1日となっております。

以上でございます。

蔵元教育長 ただいまの説明に対しまして、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 新しく準1級、1級が加わったことは素晴らしいことだと思います。英検の交付補助について予算が組んであると思いますが、どの級を受けようとも、子どもは1人の負担額が500円ということで、残りは全額市が補助するという形になってます。このような形でどんどん級が上がっていけば上がっていくほど、受講料が高くなります。そうすると予算不足になり、受講者の制限が加えられるということが起こりうるのではないかと不安になります。

深川生涯学習課長 通常4級、5級を受験する方がほとんどであります。それで例年、幾らかの予算不足が発生することもございましたが、その場合は予算流用等で対応し

ておりますので、予算がなくなり次第終了し、受験ができないというようなことはございません。

蔵元教育長 こちらにつきましても、どうしてもこの予算の範囲内という予算の計上の仕方しかできないので、こういった表現であります。教育委員会だけではなく中間市としましても、非常にすばらしいことでもありますので、補正予算を組んでも、希望者全員が受験できるように取り組んでまいりたいと考えております。

その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。

それでは、令和6年度学校教育重点目標について説明をお願いします。

鶴指導室長 令和6年度学校教育重点目標についてでございます。詳細につきましては、3月の定例教育委員会でご説明をさせていただいております。その時に、教育委員の皆様からご意見をいただきまして、それをもとに4点の修正を加えさせていただいております。修正点についてご説明をいたします。

令和6年度の学校教育重点目標のサブタイトルといたしまして、ここに子どもの姿をもとに書いた方が良いのではないかとのご意見をいただいて、次のように修正をしております。

～未来を切り拓く力をもつ子供を育てる学校教育の実現を目指して～と変更をしております。

2点目は、確かな学力の育成の(2)のところになります。授業改善や家庭学習の充実、ここに向けては、市内で共通取組の中で、小中の連携とともに、家庭との連携も必要ではないかというご意見をいただいたところを受けまして、家庭との連携という文言を加えさせていただいております。

3点目は、豊かな心の育成に関して(4)不登校を生まない取組の充実とともに、不登校児童生徒に対する支援という視点から学校及び適応指導教室という文言を加えております。

最後に、(5)いじめについてでございます。ここについても、いじめはいつでもどこでも誰にでも起こりうる問題という認識から、いじめと向き合う学校づくりという表現を加えております。

以上4点、変更しております。

蔵元教育長 前回の教育委員会において、教育委員の皆様方から非常に多くのご指摘、ご意見をいただきました。それを踏まえまして、頂戴した意見を掲載をいたしております。この内容について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それでは、定めました教育の重点目標に向かって、教育委員会全員が一丸と
なって取り組んでまいりたいと考えております。

それでは、その他で何かございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 先週だったと思います。NHKのニュースを観ていましたら、南中の生徒がハンバーガーを改良して、手づくりのハンバーガーを販売している映像が報道されていまして。前後を見てないので詳しいことわからないのですが、内容をご存知でしたら教えてください。

蔵元教育長 南中は学校の取組として、SDGsについてかなり長い間、積極的に取り組んでおります。衛藤教育委員がご覧になられたこのハンバーガーについても、肉を使わない、大豆ミートという加工したものを作り、それからバンズであるパンについても、本市にありますパンエーグルさんに店を開けない日に協力してもらいながら、米を一部入れまして、試行錯誤を繰り返して、ハンバーガーを作ったということです。そうしたところで、市長表敬訪問したいということで、私もその当時、森参事等と同席して、南中の教頭先生と担当の先生で市長室で試食会をしました。また、そのような成果であるハンバーガーを桜まつりでも販売いたしまして、新聞に掲載されました。ただ数は多く作れないため数十個しか作れなかったのですが、即完売したということで、中間市役所の地下の売店でも、昼食用に何回か販売をしました。そのようなことで、SDGsからいろいろなことがきっかけで、そういったことに興味を持って、自分たちで何か一つでもできることを中学生が自ら考えて、実行したということに非常に大きな意義があったと考えております。今回は南中だけではなく、このSDGsの学習については、各学校でいろいろな角度から積極的に取り組んでいます。生徒たちの話を聞いても本当に自分たちの問題だと自覚をしていることに驚きました。意識を持って、そのようなことが、今後小学校等に広がっていけば、自分に何かできることであったり、そういったことに気づいてもらえたら、より良い社会、より良い未来に繋がっていくのではないかと考えております。

その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。船元学校教育課長。

船元学校教育課長 なかま夢応援奨学金について経過をご報告いたします。1月の教育委員会で経過を報告しておりましたが、その後についてご説明いたします。3名の内定者のうち、推薦入試で合格していた1名には、1月25日に100万円をご指定の口座に振り込むことを、その時に報告しておりましたが、2人目も

推薦入試で合格しております、入学手続きが完了したのを確認し、2月5日に振り込みを完了しております。

3人目は、入学手続き完了届が3月25日でしたので、そこから決裁等の手続きを経まして、4月10日に振り込みをする予定です。

これで事業開始初年度は無事に支給を完了したことになります。

すでに支給は終わっておりますが3月27日に、市長から目録の贈呈を、その3名に対してさせていただきます、広報で紹介する予定でございます。あと3名には、大学に入ってから夏休みには、こういう生活をしていますという報告のレポートをいただいて、教育委員会でご紹介したいと思っております。

蔵元教育長

こちらにつきましては、先週奨学金の贈呈式ということで、寄付をいただいた方にもご出席をいただいて贈呈式を執り行わさせていただきました。

そのうち、2人の方の1名が3月16日にご逝去されまして、それでもこのお父様のご遺志を継いでご遺族様が、今後も寄付を続けていくということをお約束いただきましたので、非常に心強く、非常にありがたく思っております。

2,000万円の原資ということで、100万円の3人ということで当然、7年で使い切ってしまうのですが、これを毎年100万、100万、200万ずつすることによって、約20年はやっていけるという計算になりますので、非常にありがたいことだと思っています。

また3人の学生の方にも出席をいただいて、一言一言ごあいさつをいただきました。この奨学金がなければ、就職するつもりだったということで、この奨学金があるおかげで大学へ進学し、より専門的・高度な学習ができるということで、本当に意義深いことであったと思っております。この方たちが将来的に中間市だけではなく、我が国のいろいろな発展に大きく寄与してくれるきっかけとなるものと思っております。以上が報告でございます。

それでは続きまして、令和6年5月定例教育委員会の日程について説明をお願いします。

山口教育総務
課長

教育総務課長を拝命しました山口と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

5月の定例教育委員会の日程につきましては、例年通り5月のゴールデンウィークの関係で前倒しさせていただきます、4月30日火曜日午前10時から、場所は第1委員会室を予定いたしております。ご協議をよろしくお願いいたします。

蔵元教育長 日程はいかがでございましょうか。よろしいでしょうか。

教育委員 <承認>

蔵元教育長 ありがとうございます。
協議事項のその他のところで何かございますでしょうか。
ないようですので、第16号議案中間市教育委員会点検評価委員会委員の委
嘱について説明をお願いします。

山口教育総務 第16号議案中間市教育委員会点検評価委員会委員の委嘱について、提案理
課長 由を申しあげます。

点検評価委員会とは、委員の皆様もご承知のとおり、地方教育行政の組織及び
運営に関する法律第26条の規定により、毎年教育行政事務の管理及び執行
状況について、点検と評価を行い議会に報告書を提出することとされている
ものです。現在2名の委員のうち、昨年任期途中で退職された委員の後任とし
て就任いただきました下田和子委員の任期が、前委員の残任期間である3月
31日に満了となりましたので、次の任期につきまして、引き続き同委員を提
案するものであります。任期につきましては、本日令和6年4月2日から令和
8年3月31日までです。

このことにつきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条
第2項及び中間市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定により、委員
会の議決を求めるものであります。

ご審議のほど、よろしく願いいたします。

蔵元教育長 それでは事務局からの提案に対しまして、ご意見ご質問等はございますでし
ょうか。

教育委員 <承認>

蔵元教育長 それでは、ご承認をいただいたということでございます。
本日の議事報告協議事項は全て終了しました。
以上をもちまして令和6年4月定例教育委員会を終了いたします。
ありがとうございました。

[閉会時刻：10時52分]

令和 6 年 6 月 4 日

教育委員 衛藤 修身

教育委員 八木 秀和